

なぜグローバリストと政府は、100%ワクチンにこれほど必死なのか？

By Brandon Smith | Alt Market

August 1, 2021

<https://www.infowars.com/posts/why-are-globalists-and-governments-so-desperate-for-100-vaccination-rates/>

これに気づいているのは私だけではないであろう——ここ1か月間に、Covid ワクチンのプロパガンダと、ワクチン・パスポートのプロパガンダが、突然の洪水のように現れた。今年の初め以来、このようなことは起こっていないと思う。

私は特にアメリカについて言っているが、指摘すべき重要なことは、アメリカではいまだに体制派が、もっと高いワクチン接種率が必要だと、必死に叫んでいることである。ヨーロッパや、イギリス、オーストラリアなどでは、接種率がもっと高いが、各政府は、彼らのアジェンダの、ワクチン・パスポートの段階を強調している。

人々の中には、ほとんどの国が、Covid 命令や制限に関する限り、明らかな緊急措置のような行動を取っていることに、驚いている人々があるだろう。この地上のほとんどすべての政府が、**医療全体主義**に合意するようなことが、どうして起こるのだろうか？ まあ、これは、彼らの大多数が、「世界経済フォーラム」のような、グローバルな制度によって、繋がり合っていると考えると理解しやすいだろう。彼らはこのパンデミックを、彼らの Great Reset 計画を押し通すための、「申し分のない機会」だと繰り返し呼んできたのだ。

<https://www.weforum.org/agenda/2020/06/now-is-the-time-for-a-great-reset/>

「グレート・リセット」とは、個人的な自由と自由市場経済の、残されたわずかなものの、長期にわたるイデオロギー的な篡奪であり、その目標は、グローバルな社会主義/共産主義独裁制の押し付けである。グローバリストはこのような目的を、きれいに響く言葉と、人道的に響く憧れのオブラートに包んで示すが、その底では、「リセット」とは、我々の知る自由の終わりを指すものである。これは誇張ではない、現実である。これは、こうした人々が何よりも欲しがらるものだが、どうやってそのような目標を達成するのか？

この NWO 医療暴政による篡奪のための、忌々しい報告については、冒頭の埋め込みを参照されたい：——

ところで面白いことに、WEF（世界経済フォーラム）と「ビルとメリンダ・ゲイツ財団」は、彼らが 2019 年の 10 月に行った Event 209 と呼ばれる「シミュレーション」において、彼らがそれを、どのように計画したかを、正確に説明している。

<https://www.youtube.com/watch?v=AoLw-Q8X174> この大会において彼らは、動物から人間に及んで蔓延すると想定される、大規模なコロナウイルス・パンデミックを想像している。これは、個人の自由、国家経済、それにインターネットや、社会メディア全体に及ぶ、**規制の必要**がどういふものかを、詳しく説明するものである。私はこれは偶然の一致だと思っているが、Event 201 の中で WEF が演じてみせた、グローバリストのシナリオと全く同じものが、ほんの 2 か月後に、現実世界で起こった。

いずれにせよ、このパンデミックそのものは、グローバリストにとって恵みの賜物だった。我々が、これほど徹底した、政府の権力と、企業の権力の掌握を見たのは、ほとんど一世紀も昔に、ヨーロッパの社会主義の勃興と、ロシアと中国による共産主義の蔓延の時以来、初めてのことである。実際、私は、人類全体が、今日、直面しつつあるものは、あの過去の惨めな帝国がもたらしたものより、はるかにタチの悪いものと考えている。

疑いの余地のないことは、グローバリストの諸制度と、彼らの政府「パートナー」とは、COVID 危機の最大の受益者であることだ。パンデミックを利用しようとする彼らのアジェンダが、もし成功するなら、彼らは、究極の社会的・政治的な権力を獲得することができるだろう。

そう言った上で、彼らの計画にはいくつかの悩みがある。そして、これが我々には、ここ最近の数週間、攻撃的なプロパガンダの焦りが、見えている理由だと思われる。たとえば、私が「バイデンのワクチン攻撃部隊計画は、自暴自棄の匂いがする」という記事で、十分な証拠によって概要を説明したように、ワクチン接種は、どこでも、特にアメリカにおいては、エリートが望むような、高い率には達していないようだ。（数行省略）

<https://alt-market.us/bidens-vaccine-strike-force-plan-stinks-of-desperation/>

もし誰かがこの時期に、行列待ち時間はゼロで、有り余っている薬瓶があったという報告を提出していれば、彼らがこれ以上、接種を進めるとは考えられない。

その逆の統計から、私は、バイデンと CDC は、彼らのワクチンの数量を水増しし、多くのアメリカ人が、この注射を支持しているという幻想を、作り出していると考えている。そう考えるなら、なぜ、バイデンとファウチと主流メディアは、一般社会に、ワクチン賛

成の噂を流し、絶えず真実と反対のことを言うのかが、説明できる。彼らは、彼らが望んだような、恐怖売りつけと、一般の同調を得ることができないでいるのだ。

しかし、なぜ彼らは、100%のワクチン接種を望むのだろうか？ なぜ彼らは、これほど必死になって、世界中のあらゆる人間に、mRNA注射を受けさせようとするのだろうか？

結局のところ、Covidの平均死亡率(IFR)は、感染者数の0.26%にすぎない。<https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2020.05.13.20101253v2> (これはメディアが、絶えず、意図的に、大衆に対して口にするのを拒否する統計である。)これは大衆の99.7%が、ワクチンの有無に関係なく、Covidの危険がないということを意味する。

ワクチンがあればもっと数値は上がるか？ これについては、最近のマサチューセッツの統計によれば、必ずしもそうはならない。<https://www.nbcboston.com/news/local/more-than-5100-breakthrough-covid-cases-reported-in-mass-at-least-80-have-died/2435719/> これは5,100人の感染者と、80人の完全にワクチンを受けた患者の、死亡報告から判断できる。メディアは相かわらず、ワクチンを受けない者たちだけが、死んでいると言っている。これは彼らがCovidについてずっと売り物にしている、他の多くのウソと同じである。そこで、実験的なワクチンを受けることの意味は何か？——もし、ウィルスの死亡率がそれほど低く、注射は必ずしもあなたを保護しないとすれば？

そこに何の意味もない。科学とその統計がそれを支持している。ワクチンは、今年の感染と死亡の減少についてすら、信用することができない。その数は1月には落ち込み、2月には人口の5%しか接種を受けていない。このことを説明するのは、人々は何か月前に集団免疫を形成している、ということではしかない。政府が言ったことを思い出すがよい。彼らは、70%の集団免疫か、またはワクチン接種が必要で、それがなければ、ロックダウンか命令によって、それを止めるしかないと言った。ゴールポストが何回か動かされ、政府の「科学」が、毎月のように変わっている。現在、彼らは、集団免疫は問題でなくなったと言い、100%のワクチン接種を要求している。我々はここで、再び問わなければならない——なぜこの無慈悲な政府が、完全なワクチンの浸透を押し進めるのか？ それは命を救おうとしているのではない。それはこの命令の理由ではない。ではなぜか？

私は何らかの、手元の証拠に基づいて、理論を仮定してみることはできる。しかし、我々大多数の者にとって明らかなことは、**ワクチンは公衆の健康のためでもなく、命を救うためでもなく、それは明白に、何か別の理由のためだ**ということである。

大勢のウィルス学やワクチンの専門家が、これまでに警告してきたように、実験的mRNAテクノロジーという問題に関する限り、有害な副反応の大きな危険がある。

<https://2020news.de/en/dr-wodarg-and-dr-yeardon-request-a-stop-of-all-corona-vaccination-studies-and-call-for-co-signing-the-petition/>

mRNA ワクチンを作った人々でさえ、これ以上のテストもなしに、これらの遺伝子操作カクテルを一般に使用することは危険だと言っている。

<https://articles.mercola.com/sites/articles/archive/2021/06/21/mrna-inventor-interviewed-about-injection-dangers.aspx>

注意すべきは、自己免疫障害（autoimmune disorders）や不妊のような、長期の障害の問題である。

主流メディアやグローバリストたちは、mRNA ワクチンが、恐ろしい副作用や不妊を引き起こす、何の「証拠もない」と言うだろう。私はこれに対して、それらが安全だという何の証拠もないと言いたい。ほとんどのワクチンは、一般に公開されて使用されるまでに、10年から15年の期間をかけてテストされる。

<https://www.historyofvaccines.org/content/articles/vaccine-development-testing-and-regulation> Covid ワクチンは、数か月以内に一般に使用公開された。正直なところ、私は、テストされていないワクチンのモルモットになる気持ちはない。

しかし、もしエリートたちが、その副作用がどうなるかを、ちゃんと知っているとしたらどうだろう？ もしワクチンが、彼らの「グレート・リセット」の肝要な一部だとしたら？

特に不妊の問題は、体制への最も激しい火を呼び寄せている。そして私は、特に陰險な物語が、メディアに埋め込まれていることを指摘したい。人々が、ワクチンによって引き起こされる不妊の可能性を問題にするときには、これを論ずる役人やメディアは、その攻撃を引き受けて、「ワクチンが不妊の原因になる、どんな証拠もない。しかし Covid-19 には、**それがあるかもしれない**」と言う。アーカンソー政府による、この最近の言論に注目するとよい。そこでは、この知事と、彼の提灯を持つメディアが、同じプロパガンダを売りつけることによって、ほとんど演壇から追い出されている：——

https://youtu.be/1jMLzMpL_sE

そしてそこに問題が隠れていた。舞台は私の見るところ、**集団不妊問題のためにセット**されていて、Covid が、実験的ワクチンの身代わりとして、悪者にされている。これこそ、体制側が 100%のワクチン接種率を必要とする理由である。ワクチンをしない人々は、**彼らの犯罪の証拠にされることになる**。どういうことか説明しよう…

私の心配は、クラウス・シュワブ（Klaus Schwab）のリセット・アジェンダに関するもので、人間の人口がごく短期間（1世代か2世代）に、大量に削減されないかぎり、永遠と

いう観点で強制することは、無理だということである。グローバリストは、絶えず人口統制と削減を論じている。ビル・ゲイツのようなエリートは、それで有名になっている。彼らが、それを実現させる計画を考案しようとするに、何の不思議があるのか？

<https://www.youtube.com/watch?v=JaF-fq2Zn7I>

もし多くの専門家が言うように、ワクチンの副作用が、この人口削減の条件をつくり出しているとしたらどうだろう？ もし、その意図があったとしたらどうだろう？ 我々は、少なくとも 1~2 年の間は、確かなことは言えないだろう。なぜなら自己免疫疾患や不妊は、それが人々の間に明らかになるまでには、時間がかかるからである。自己免疫疾患が現実に診断される平均のタイムラインは、**4 年半**とされる。

<https://www.benaroyaresearch.org/blog/post/diagnosing-autoimmune-diseases> 不妊は、診断が可能になるのに、6 か月から 1 年かかる。

もし数百万という大きな人口が、次の 2 年間、ワクチンを打たない状態のままであれば、彼らはそのとき、かなりの大きさの、否定できない「コントロール」グループと認定できるだろう。コントロール・グループとは、薬品にもワクチン実験にも触れていない、純粋なサンプルとして働く、被験者のグループのことである。もしワクチン接種グループが、特定の条件から病気になったり、死んだりするが、一方、コントロール・グループはそのような状態にならなければ、それは、あなたのワクチンかドラッグが、毒であった十分な徴候である。

アメリカ人の 50%と、他の国々の、より小さいパーセントの人々は、実験的ワクチンのコントロール・グループである。もし、このワクチンに何か不具合が起これば、我々がそれを証明する。これが、エリートたちが真に恐れていることであろう。

彼らは我々にも、同様に、ワクチン接種を強制しなければならないのだ——我々の**すべて**にである。どこにも、コントロール・グループが存在しないように、彼らのやったことの証拠が残らないように、しなければならぬからだ。彼らは、大量健康障害を、ひたすら Covid そのもののせいするか、何か他の、ニセの犯行者のせいにならなければならない。

もしワクチンが、広範囲な病気や不妊を起こさせる、トロイの木馬であり、グローバリストたちが、コントロール・グループの存在のおかげで、捕まるとしたら、それは絞首縄や電柱の吊り縄を意味する、歴然たる反逆行為となる。彼らの「グレート・リセット」はそのとき砕け去るだろう。

間違いなく、これはどっち道、起こるであろう。ワクチン・パスポートは、ほとんどの人々にとって無駄な試みである。我々は現在、イタリア、フランス、英国、オーストラリアの

ような所で、厳罰的なパスポート計画をめぐって、大規模な抗議や反乱をさえ起こしているのを見ている。しかしアメリカでは、私の意見では、最も大きな戦闘が起こる。我々には武装した兵力、何百万という訓練された軍人と文民がおり、ほぼ70%の保守と独立党の軍隊が、歴史的な戦争を理解している。アフガニスタンで見ているように、戦車やジェット機やミサイルやドローンは、ゲリラに対抗する保証にはならない。

ワクチン・パスポートは、ここで起こることはない。我々はそれを許す意志をもたない。

グローバリストは今、最後の戦争を始動しかけている。それは我々にとって最後の戦争でありうる。しかし同時に、それは彼らにとっての最後の戦争でもある。彼らは厳密なタイムラインを敷いている。彼らは次の2年か、もっと早い時期に、100%近いワクチン接種率を達成しなければならない。同じように、2年以内かもっと前に、ワクチン・パスポートを整備しようとしている。そして彼らは、不満分子を窒息させるために、近い時期に、永久ロックダウン状態を完成さねばならない。我々は今、ある種のレース状態にあり、グローバリストはできるだけ早期に、彼らのアジェンダを実現しなければならず、我々は、この真実が大衆の全員に明らかになるまで、しっかり持ちこたえ、彼らを押しとどめねばならない。その真実とは、ロックダウンも、政府命令も、ワクチンも、決して安全のためなどでなく、常にコントロールのためであること——社会から人口に対する統制のためだということである。

[Greatchain 訳注]

この論文には、すでに前に論じた内容と重なっている部分があるが、全体的に、我々は今、何に直面しているのかという問題への、手掛かりとしてこれを訳してみた。我々はコロナと同時に、ワクチンというダブル問題に悩んでいる。いったいワクチン接種は何のためか？これが純粹に、我々の安全と健康のためだとは考えにくい、さまざまな疑惑が起こっている。盛んに伝えられる有害作用や死亡事故は、単にやむを得ない付随現象なのか？ワクチンを超えた、あるいはコロナやワクチンを利用する、何か不吉な計画があるのではないか？それをこの論者は、アメリカの国内から世界各国に広がる抗議運動や覚醒運動を通じて、何が起ころうとしているのかを説明している。我々はこれを読むとき、**わが国だけは別だろう**と考えるわけにはいかない。オリンピックのニュースに夢中になっている間にも、何か途方もない方向に動き出しているかもしれない。それほど危機が迫っていると考えねばならない。